

06月度 例会 個人	山行報告書	報告者	北角	参加 メンバー	CL: 神戸、天野、杉本、 下山、SL北角(記)
		報告日	07/11		
山域	奥美濃	山行日	12年 06月 17日(日)		
山名	冠山				

山行目的	新人トレーニング(+ チャリティー)	コースタイム(天候: 天気図記号)
------	--------------------	-------------------

配布先	ルート図(地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1	
リーダー	
原紙: 集会担当者	

ルート図(地図を見て正確に)



2万5千分1地形図:冠山

06/17(日) 天気: 霧雨
06:00 本社正門東駐車場発
09:37 冠山峠登山口
10:45 冠山山頂(1256m)
12:00 冠山峠登山口
13:00 徳山ダム
13:50 藤橋の湯



山行報告 下界の天気は、少しづつ回復してきており、晴れ間も覗くようになってきたので、期待は膨らむ。しかし、岐阜と福井の県境にある冠山峠の登山口に到着したら、霧雨とガスの中で視界は悪く(30mぐらい)、目の前の大きな石碑が霞んで見える。(天気が良ければ石碑の横に冠山の全景が見え、最高のビューポイントであるはず。)

天気が良くなることを期待して、石碑の横の登山道を登り始める。途中、倒木、ぬかるみが多数あり、ところどころに咲いていたタニウツギのピンク色の花に癒され、アップダウンを繰り返すこと1時間弱で岩場に到着。この岩場が唯一楽しく思えたところで、南山での経験が活かされ、簡単に楽しく登れた。岩場を登り左に曲がったら冠山の頂上に着いた。(真中に遭難碑がある。)雨は相変わらず降り続き、展望はまったく無い。何も見えないので、記念の写真を撮って、早々に下山した。

計画ではこの後、金草岳にも登る予定であったが、帰りの時間が遅くなることと、天気が悪く何も見えないので、途中にあった徳山ダムの資料館に寄って帰ることにした。

徳山ダムまで来ると天気は良く、ダム越しの山々が新緑で、きれいであった。この後、揖斐川温泉 藤橋の湯に立ち寄り、風呂上りのおいしい牛乳を飲んで、刈谷まで帰ってきた。個人的には、天気の良い日に再度登り返して、冠山の魅力を満喫したいものである。



リーダー所見 山岳部の諸先輩方ほど徳山村に縁は無いがそれでもダムに沈む前に数回訪れていたのが今回ダム湛水後の景色の変わりぶりの確認と徳山村の記録(特に増山たづ子さんの写真)を楽しみに訪れた。山の展望が望めず残念だったが、今回省略した金草岳をいずれ再訪したい。

確認 (リーダー)	神
12/07/05	戸
作成 (報告者)	北
12/06/22	角